

## 女性の視点で 観光盛り上げ

山梨市が職員チーム

女性の視点を観光振興に生かそうと、山梨市は3日、女性職員だけで構成する「山梨市役所女子観光プロモーションチーム」を発足させた。栄養士やアロマセラピストの資格を持つメンバーもあり、「健康」「美」「食」といった観点から、新しい観光プランやPR方法などを企画する。

メンバーは、27〜50歳の女性職員7人で、所属は総務課や生涯学習課、環境課などさま



部局や年代を超えて集まった女子観光プロモーションチームのメンバー＝山梨市役所で

さま。観光課が先月、全女性職員を対象に公募、「私にできる！私ができる！山梨市の観光振興」というテーマでレポート提出を求め、選考した。

3日の設立会議では、中村照人市長が「所属の課を超え、女性独特の発想でアイデアを出し合ってほしい」とあいさつ。話し合いでは、近年女性の登山客が増加していることに注目し、西沢渓谷など市内の観光資源に女性客をどう呼び込むか、といった課題が次々に挙がった。

総合政策課の角田圭子さん(32)は「普段の業務では女性として企画に携われる機会は少ない。自分の可能性を試したいです」と意気込んでいた。【曹美河】

- 055(224)6722 甲府丸山
- 055(224)6722 甲府山宮
- 055(252)5757 竜王
- 055(276)2501 玉幡
- 055(276)6171 富士吉田
- 0555(22)0868 塩山
- 0553(33)2107 山梨
- 0553(22)0221 大月
- 0554(22)1329 大谷
- 0554(43)2403 窪平
- 0553(35)2046 石和
- 055(263)1205 上野原
- 0554(63)0548 田富
- 055(273)1560 小笠原
- 055(282)2163 市川大門
- 055(272)8121 河口湖
- 0555(20)3888 在家塚
- 055(282)2477 青柳
- 0556(22)0274 葦崎
- 0551(22)5448